



T.O Entertainment

平成 18 年 3 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社ティー・オーエンタテインメント

代表者名 代表取締役 本田武市

問合せ先 常務取締役 柴田維

(TEL . 0 3 - 3 2 5 7 - 5 2 1 2)

新作 TV アニメーション企画

『シュヴァリエ』製作決定。2006 年夏より放送開始

この度、株式会社ティー・オーエンタテインメント（代表取締役：本田武市 所在地：東京都千代田区）は、マネージメントを務める作家・沖方丁（うぶかた とう）がプロダクション I.G と原作を共同開発し、さらにはシリーズ構成を担当するオリジナル・アニメーション企画『シュヴァリエ』の製作が決定したことを発表致します。本作はWOWOW開局 15 周年記念番組として、2006 年夏よりTV放送が開始される予定です。

株式会社ティー・オーエンタテインメントは日本で数少ない作家エージェントを行っており、書籍の出版・Web・企画・製作とカテゴリにとらわれない幅広いコンテンツプロバイダであります。今回の企画では原作や脚本、設定などの開発や、WEB展開、宣伝などでの協力をしております。

原作となる『シュヴァリエ』は、フランス語で「騎士」を意味する語。18 世紀フランスに実在した美貌の天才騎士、“デオン・ド・ポーモン”の波乱万丈の生涯を描いてゆきます。史実と虚構を織り交ぜた、大河ゴシック・ミステリー作品です。すでに、先行してコミック（『月刊マガジンZ』/ 講談社）や、小説（『日経キャラクターズ！』/ 日経BP社）が先行して展開中。アニメーションでは、それらと異なるオリジナルな世界を作り上げていきます。

沖方丁は 1996 年『黒い季節』にて第 1 回角川スニーカー大賞金賞受賞し、作家デビュー。その後も精力的に作品を発表。2003 年には『マルドゥック・スクランブル』で第 24 回日本SF大賞を受賞。小説にとどまらず、漫画原作、ゲーム企画、TV アニメ『蒼穹のファフナー』では文芸統括を務めるなど、様々なメディアで活躍中です。また、2005 年には日本初の原著作物の管理信託を開始するなど、現在最も注目を集める作家の一人です。

本作の映像を担当するのが、世界に名高いアニメーションスタジオ、プロダクション I.G.

『GHOST IN THE SHELL / 攻殻機動隊』による、日本作品としては初の米ヒットチャート1位獲得を初めとして、押井守監督の『イノセンス』、タランティーノ監督の『キル・ビル』アニメパート、近作では『BLOOD+』や『IGPX』など、常にその圧倒的な映像クオリティで世界中を席捲しております。

さらに監督に『ジパング』の古橋一浩、キャラクターデザインに『クラウ ファントムメモリー』の尾崎智美など、最高のスタッフが集結。

この夏、日本が誇る”才能”がぶつかり合う、新世界基準アニメーションをご期待下さい。

謹白

< 作品公式 URL >

www.chevalier.tv

< スタッフ >

原作：沖方丁 / プロダクション I.G

監督：古橋一浩

シリーズ構成：沖方丁

キャラクターデザイン：尾崎智美

プロップデザイン：toi8

色彩設定：広瀬いづみ

美術監督：大野広司

3D監督：遠藤誠

特殊効果：村上正博

撮影監督：谷内潤

編集：植松淳一

制作：プロダクション I.G

放送：2006年夏 WOWOWにて放送開始（全24話）

©沖方丁・Production I.G / 「シュヴァリエ」製作委員会 2006



【本件に関するお問い合わせ先】

企画一部 小山

Tel 03-3257-5212

Fax 03-3257-5213

info@toenta.co.jp

<http://www.toenta.co.jp>